

# 令和7年度クリーニング師試験における不適正問題の取扱いについて

## 対象となる問題

### 1. 「3 洗たく物の処理に関する知識」 問3

問3 次の記述は、繊維製品の表示に関するものである。文中の空欄①～⑥に該当する語句を下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(3)下に示すJISの取扱絵表示の記号の意味は「塩素系および( ③ )漂白剤による漂白処理ができる」である。



(語群)

|         |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|
| ア:混用率   | イ:混紡率 | ウ:混成率 | エ:30  |
| オ:40    | カ:50  | キ:150 | ク:160 |
| ケ:170   | コ:200 | サ:210 | シ:220 |
| ス:アルカリ系 | セ:中性  | ソ:酵素系 | タ:リネン |
| チ:苧麻    | ツ:ラミー |       |       |

## 該当箇所

- ① 問3の冒頭説明の文言に誤りがあった。  
(誤)「空欄①～⑥」 (正)「空欄①～⑤」
- ② 問3(3)③の正答が語群(選択肢)になかった。  
(誤)「ソ 酵素系」 (正)「酸素系」

## 採点上の取扱いおよびその理由

- ① 冒頭説明において、①～⑥を回答するよう記載しているが、回答用紙と設問はともに①～⑤までしかなく⑥の回答・採点は不可能なため、特に対応は行わない。
- ② 問3(3)③は選択肢に正答がないため「解なし」とし、全員を正解として取り扱う。

2. 「3 洗たく物の処理に関する知識」 問4

問4 次の空欄①～⑨に入る語句をそれぞれ記述下の選択肢から選びその記号を解答欄に記入しなさい。

該当箇所

問4の冒頭説明の文言に誤りがあった。  
(誤) 「空欄①～⑨」 (正) 「空欄①～⑩」

採点上の取扱いおよびその理由

冒頭説明において、①～⑨を回答するよう記載しているため、説明にない問4(5)⑩は全員を正解として取り扱う。

※県ホームページには、以上の誤りを修正した学科試験問題を掲載しております。